

■日程：2024年7月17日（水）～7月20日（土）

■ボランティア参加者数：11名

■サロン実施場所および被災者の参加者数

日時	サロン実施場所	被災者の参加者数
7月18日（木）	穴水町諸橋地区 諸橋仮設団地	16名
7月18日（木）	穴水町甲地区 兜公民館	25名
7月18日（木）	穴水町中居地区 住吉公民館	14名
7月18日（木）	輪島市町野地区 金蔵集会所	16名
7月19日（金）	穴水町志ヶ浦地区 志ヶ浦コミュニティセンター	17名
7月19日（金）	輪島市門前地区 禅の里交流館	53名
7月19日（金）	輪島市門前地区 皆月多目的集会所	27名
7月19日（金）	輪島市門前地区 浦上公民館	36名

■被災者の声（主なもの）

- ・サロンが毎週楽しみで、近況報告する場になっている。サロンのおかげで1週間楽しく過ごせる。
- ・今回の地震で壁などが崩れて公費での修繕を申請したが、地滑りが要因では補修対象外とされ認められなかった。自費で直すしかない。余震もまだまだ多く、震災時にはなかった亀裂を見つけた。
- ・犬がいるから避難所には入らず、車で生活していた。早めに仮設に入れたのでありがたかった。熊本も仮設住宅が解消するのに何年もかかったみたいだから、そのくらい長期で考えなきゃいけないわよね。
- ・北海道の子どもに5ヶ月いて、早く帰りたいと思っていた。門前に帰って友達と会えて涙が出た。
- ・石川出身の力士の活躍がとても楽しみ。場所中は3時からテレビにくぎ付け。
- ・家庭菜園でトマトが育つのが楽しみ。自分たちで食べる野菜は全部自分たちで育てているのよ。
- ・寄り道パーキングの店で毎年サザエ祭りをやっていたが、入荷が困難な状況なので今年はジャガイモ祭りをやるそう。
- ・家の片付けにボランティアを頼んだが、全壊判定になったので入ってもらえなくなった。
- ・郵便局が休業中。手紙を出すのに穴水町まで行っている。
- ・体が地震を覚えているんだよね。だからちょっとの振動ですぐに「地震？」と思ってしまう。
- ・仮設住宅はエアコンと扇風機をつけても暑い。一間で家族と過ごしているからストレスが溜まる。
- ・以前は散髪屋をやっていた。今は仮設住宅の玄関で散髪してるのよ。

■ボランティアの所感（主なもの）

- ・仮設住宅に入り生活が落ち着いてきたと同時に、震災前の生活と比べて不便に感じる事も増えてきたのではないだろうか。
- ・自己紹介で自分の住んでいる地域について話したことが、その後地元の方との会話につながった。地震や今の暮らしとは関係のない話で盛り上げられるのもボランティアの強みかもしれない。
- ・単身の高齢者の方々が声を掛け合ってサロンに来られている様子が伺えて良いと思った。

